



Graduation Works 2014

calendar from April 2014 to April 2015

会津大学短期大学部 産業情報学科 デザイン情報コース 卒業作品集 2014

会津大学短期大学部 産業情報学科 デザイン情報コース

卒業作品集 2014

calendar from April 2014 to April 2015

発行：

〒965-8570

福島県会津若松市一箕町八幡字門田 1-1

会津大学短期大学部 産業情報学科 デザイン情報コース

Phone: 0242-37-2300 (代表)

URL: <http://www.jc.u-aizu.ac.jp>

2014年3月

表紙ビジュアル：蓬田 奈美

編集制作：横尾 誠

編集補助：宮森 杏菜

ごあいさつ

この「作品集」は、「卒業研究ゼミ発表会」、「卒業研究ゼミ要旨集」、「卒業展」と、様々な機会を通して広く公表し多くの方々からご批判を仰いできました、会津大学短期大学部産業情報学科デザイン情報コース卒業研究ゼミの成果を示す最後のものです。「作品集」の発行も今年度で 10 回目を迎えました。身近な存在となるよう採用しましたカレンダー形式の編集によるものも 7 回目でございます。

産業情報学科では、「卒業研究ゼミ」を必修科目として位置付け、デザイン情報コースでは 1 年次の後半からプレゼミとして実施し、2 年次より具体的なテーマを設定し、問題解決能力や創造性の研鑽に取り組んでまいりました。その内容は Web デザイン、グラフィックデザイン、漆工芸作品、地域振興、復興支援、製品デザインと様々ですが、いずれも地道な研究を裏づけとした力作です。

今年も実際の社会問題をベースとしたテーマが多く見られました。地域の活性化ということでは「町並みにおけるあかりによる景観形成～会津三島町におけるあかりと物語サインの提案～」、「三島町“日本で最も美しい村”サインデザインプロジェクト - 三島町の地域振興につながるデザイン提案 -」、「会津若松市における歩けるまちづくり」、「会津美里町における市町村合併後の庁舎研究提案」、「張子の新しい提案」、「福島県食育推進ツールの提案」、「景観になじむゴミステーション」等が地域の方々の協力を頂きながら進められ結実しております。また、福島県内で避難されている方々の支援ということでは「復興住宅における高齢者を核とした施設・まちづくり研究」がございます。その他の作品も各分野で学んできたことの集大成として見ごたえのあるものが多くございます。

学生諸君にとっては、学生時代の創作への熱意と活力に満ちた日々の証として、知性と感性を傾け、創造への情熱を持って過ごしたときとして、喜びに満ち、時には苦しみもした、或いは挫折感を味わったときでもあります。そうした中から創造された作品たちは、ある意味、ときの記憶でもあり、良き思い出のアルバムになるものと期待しております。

卒業する学生諸君には、この「卒業研究ゼミ」で経験したプロセスと反省を通じて、創造することへの喜び、諸問題に取り組んだ挑戦するエネルギー、充実したときを過ごして得た達成感などを思い出しながら、今後の社会生活の中で果敢に展開し、更なる飛躍に繋げていってほしいと願っています。

最後に、卒業研究および卒業制作にご支援、ご協力をいただきました学内外の関係者の方々に深く感謝するとともに厚く御礼を申し上げます。また、この作品集は広く学外にも配布して、諸賢の御高覧に供しています。皆様の忌悼のないご意見、ご批判を賜れば幸いに存じます。

平成 26 年 3 月
会津大学短期大学部産業情報学科
学科長 石光 真

index

分野名	タイトル	学生氏名	掲載月
< インターフェイス >	会津大学短期大学部情報発信コンテンツ (Web 探大)	阿部 ひかり・佐藤 美侑・鈴木 楓	2014年 4月
	会津大学短期大学部 公式サイト (リデザイン案)	清水 頌子・湯田 奈都姫	2014年 5月
	アニマルアイコンメーカー	本川 涼	2014年 6月
< インテリア【柴崎】 >	復興住宅における高齢者を核とした施設・まちづくり研究	今田 悠里	2014年 6月
	一箕寮のリノベーションデザイン提案	廣野 容子	2014年 7月
	会津美里町における市町村合併後の庁舎研究提案	渡辺 麻里枝	2014年 7月
	町並みにおけるあかりによる景観形成 ～会津三島町におけるあかりと物語サインの提案～ 三島町“日本で最も美しい村”サインデザインプロジェクト - 三島町の地域振興につながるデザイン提案 -	桑島 美穂 渡部 矩世	2014年 8月 2014年 8月
< インテリア【牧田】 >	会津若松市における歩けるまちづくり	大石 晴加・大竹 岬・菊池 李奈 橋本 佑美・皆川 朱璃	2014年 9月
< グラフィック >	張子の新しい提案	菊田 あき・近藤 薫・深作 花純	2014年 10月
	福島県食育推進ツールの提案	園部 里緒菜・宮森 杏菜・蓬田 奈美	2014年 11月
< クラフト >	こどものうるしー会津漆器の伝統技法を用いた提案ー	小崎 真子	2014年 12月
	柔らかい漆～花器～	清野 亜紀	2014年 12月
	カラフルな漆手帳	橘 里枝	2015年 1月
	目で見て肌で感じる会津漆器	十塚 ちはる	2015年 1月
	漆を用いた男性向け装身具	坂場 風太	2015年 2月
	漆を用いたパッケージ	小島 むつみ	2015年 2月
< プロダクト >	子どもの発想力発達のための学習ゲーム	石橋 晴菜	2015年 3月
	景観になじむゴミステーション	小西 彩花	2015年 3月
	色彩感覚を育てる玩具	佐藤 美帆	2015年 4月
	子どものための地元知識を楽しく学べる玩具	田村 睦月	2015年 4月

Interface



- 1
- 2
- 3 入学式
- 4 2年生学科別ガイダンス
1年生全体ガイダンス
1年生学科別ガイダンス
- 5
- 6
- 7 2年生前期授業開始
1年生コンピュータガイダンス
- 8 1年生前期授業開始
- 9
- 10
- 11
- 12 社会福祉学科
オリエンテーション
- 13
- 14
- 15



Pick UP!



会津大学短期大学部情報発信コンテンツ (Web 探大)

阿部 ひかり 佐藤 美侑 鈴木 楓

使用ツール：Adobe IllustratorCS6 Adobe PhotoshopCS6 動作環境 (Chrome・Firefox)
 サイズ (pixel)：TOP…1140×auto メインページ…1024×768

本学について受験生が知りたい情報を発信していくコンテンツです。各学科の講義や、資格、大学構内、大学内の雰囲気、学生生活についてなど、公式 HP では伝えきれない情報を記載しています。内容は「共通施設紹介」「学科別紹介」「学科別クイズ」「学生生活」の4つがあり、会津短大生である個性的なキャラクター達がユーザに楽しい学生生活の様子を伝えていきます。一生懸命で真面目な学生が多い会津短大の魅力が伝えられるよう制作しました。



16
 17
 18
 19 産業情報学科
 オリエンテーション
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29 昭和の日
 30



Interface

5 May 2014

1

2

3 憲法記念日

4 みどりの日

5 こどもの日

6 振替休日

7

8

9

10 食物栄養学科
オリエンテーション

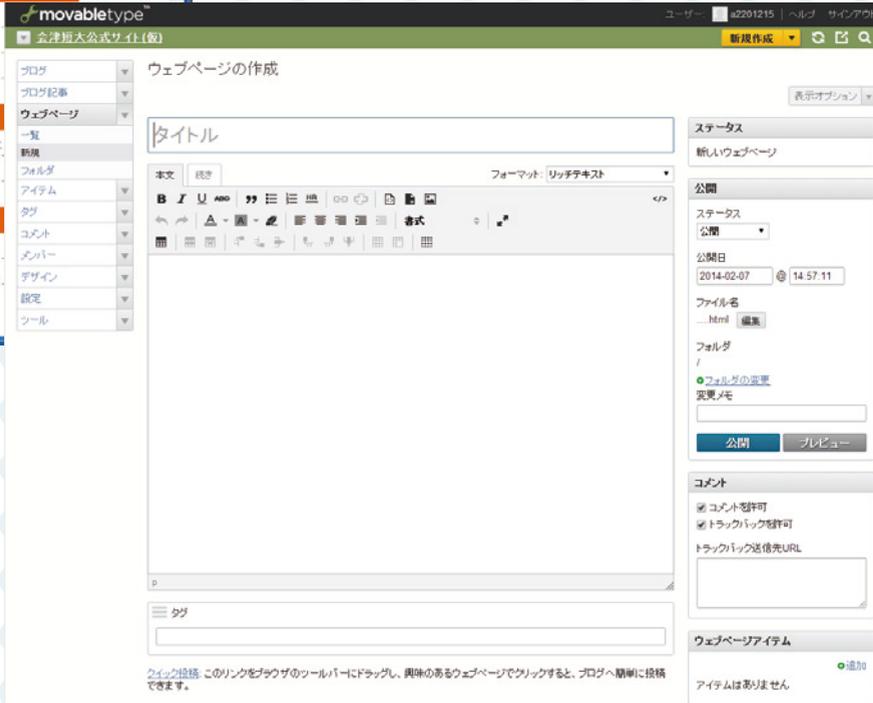
11

12

13

14

15



クリック情報 このリンクをブラウザのツールバーにドラッグし、興味のあるウェブページでクリックすると、ブログへ簡単に投稿できます。



会津大学短期大学部 公式サイト (リデザイン案)

清水 頌子 湯田 奈都姫

技法：HTML、CSS、Movabletype、Perl(CGI)、Linux コマンド

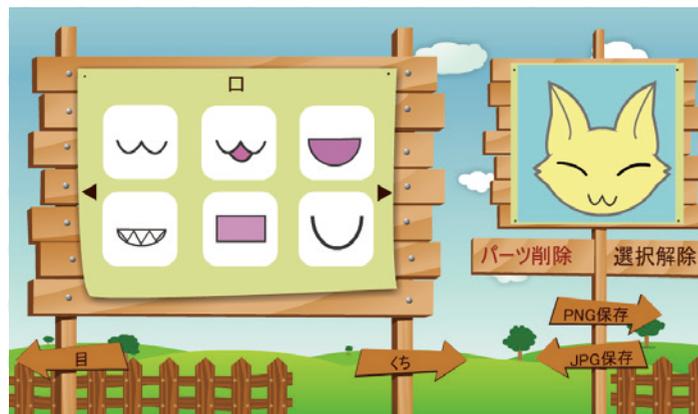
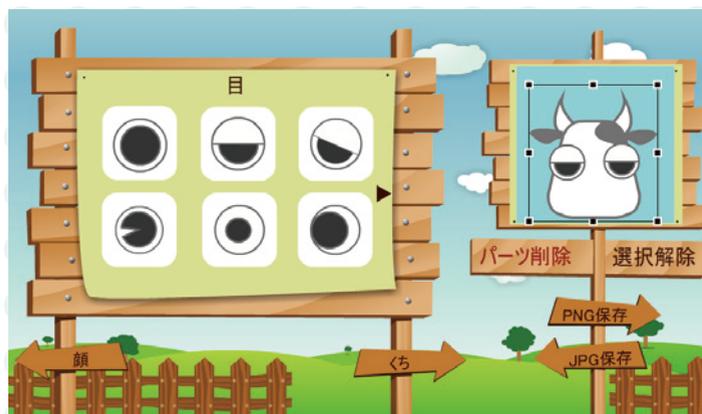
使用ツール：WinSCP、TeraPad、TeraTerm、Eclipse、Photoshop、Illustrator、Fireworks、Dreamweaver、各種ブラウザ

今、HTML5 や CSS3 等といった最先端の Web 技術が発達し使用されるようになりつつある。対して本学の公式サイトは刷新されることなく今日まで至っている。効率的なデザイン技術を使った本学の公式サイトを制作・提案し、システムとサイト両方の利用者にとってより親しみやすく、使いやすいものとする事で本学の広報活動への貢献を図った。

サイトの編集システムはブログに近いインターフェースで HTML 等の知識がなくても記事の作成・更新が可能となっている。デザインは本学のロゴをアクセントカラーとしたシンプルで見やすいものとし、豊富な情報の中から訪問者が目的の情報に簡単に辿り着けるようページ及び階層の構成を整えている。

16
17
18
19
20
21
22
23
24 スポーツ大会
25
26
27
28
29
30
31

Interface



アニマルアイコンメーカー

本川 涼

使用ツール：Adobe Flash Professional CS6 (Action Script 3.0) Adobe Illustrator CS6

最近では Facebook や mixi, Twitter など様々な SNS サービスが増え、ネット上での個人同士の交流が増えてきています。それら SNS の中で、プロフィールアイコンというものが利用されています。しかし、自分のプロフィールということで自分の顔を設定するのは抵抗がある、アイコンを自作するのは難しい、といったこともあります。

そのような中で、パーツを組み合わせることで手軽にプロフィールアイコンを自作できるようなツールを制作しました。目、鼻、口といったカテゴリごとにパーツを選んでいき、それらを組み合わせるとさまざまな動物の顔を作ることができます。

このツールがプロフィールアイコン設定の際、選択肢の一つとなれば、と考えています。

1

2

3

4

5

6

7

8 オープンキャンパス

9

10

11

12

13

14

15



Interior



復興住宅における高齢者を核とした施設・まちづくり研究

今田 悠里

素材：スチレンボード・バルサ・木材・カスミソウ・カラーパウダー etc.

サイズ (mm)：1400×1230×130

新潟県柏崎市の復興住宅と郡山市富岡町の仮設住宅に入居している方々に生活の現状、復興住宅への要望について、高齢者の生活に関することに重点を置きヒアリング調査を行った。調査結果から仮設住宅での高齢化の現状や今後のコミュニティ維持への不安、若い世代の流出などが分かった。また、現在計画されている復興住宅はアパート型で少人数しか入居できず、コミュニティの崩壊が懸念される。このような調査結果をもとに仮設住宅でのコミュニティが維持され、高齢者はもちろん若い世代にも魅力的な復興住宅としてデザイン提案を行った。

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30



Interior

7 July 2014

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15



一箕寮のリノベーションデザイン提案

廣野 容子

素材：スチレンボード、バルサ板、PET 板

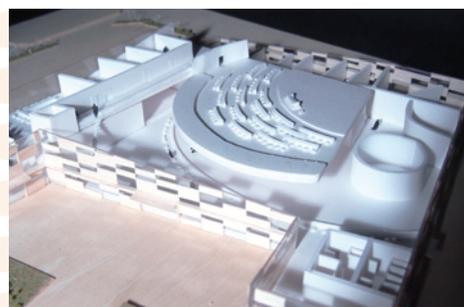
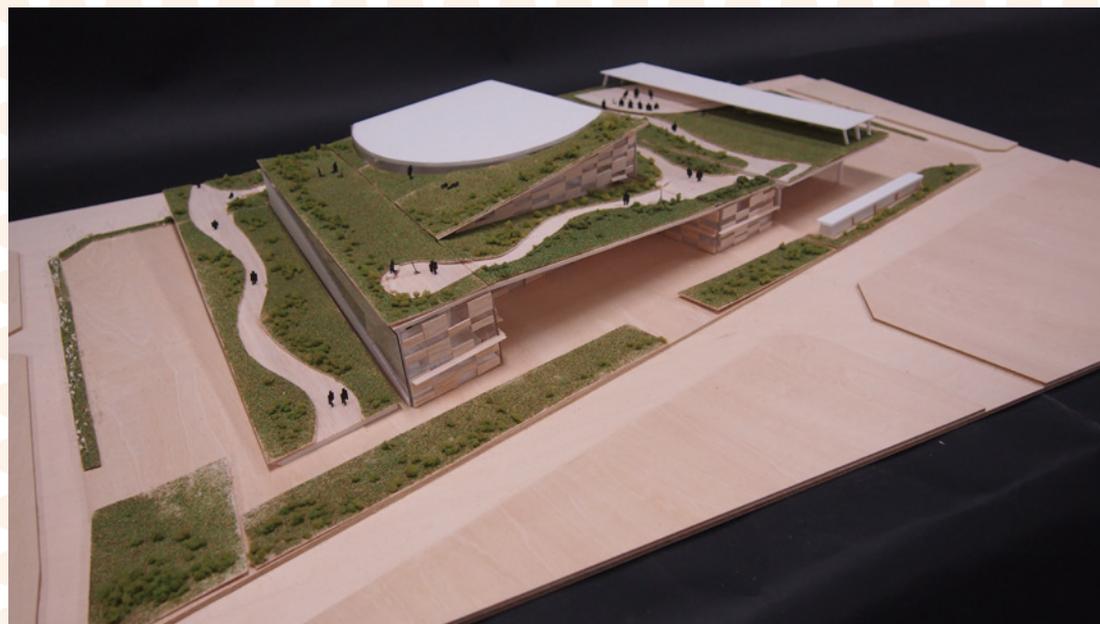
サイズ (mm)：660×1060×220

短大の学生寮である「一箕寮」をより良くするための改修案を提案しました。

今よりも寮生同士のコミュニケーションが取りやすく、二人部屋であっても快適に生活できることや、落ち着いて勉強ができるような空間をつくり、寮生活を改善することを目的として研究を行いました。一箕寮の寮生にアンケート調査、ヒアリング調査を行い、問題点を抽出し、それを基に改善策を考えました。落ち着いて勉強ができるように学習室や談話室を設け、食堂やお風呂・シャワー室などを広くして使いやすくしました。各部屋についてはフローリングにしてベッドを設け、さらにベランダを設けて広く使えるようサイズにしました。



Interior



会津美里町における市町村合併後の庁舎研究提案

渡辺 麻里枝

素材：スチレンボード・PET板・バルサなど
サイズ (mm)：650×1000×150

市町村合併が進められた会津美里町の庁舎整備の研究をするとともに、会津美里町にふさわしい庁舎の在り方を提案した。会津美里町の町民アンケート・庁舎の現地調査などから、本庁舎方式の提案として高田に庁舎を建設する計画が進め、地域の町民に開かれた庁舎をテーマに念頭に置き、普段市民ホールとして開放される議場・市民ギャラリースペース・地元の特産品を買うことのできる売店・イベントを開くことのできる屋上を設けた。屋上には川原側からも動線をつくっている。全体的に吹き抜け空間をつくり、開放感あふれる庁舎をデザインした。

16

17

18

19

20

21 海の日

22

23

24

25

26

27

28 前期定期試験 [7/28-8/1]

29

30

31



Interior

1

2 夏季休業 [8/2-9/29]

3 オープンキャンパス

4

5

6

7

8

9

10

11

12

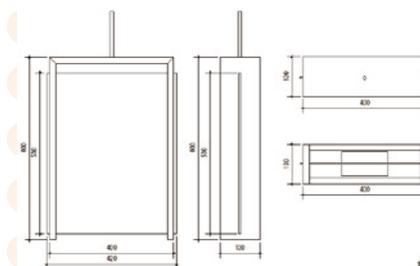
13

14

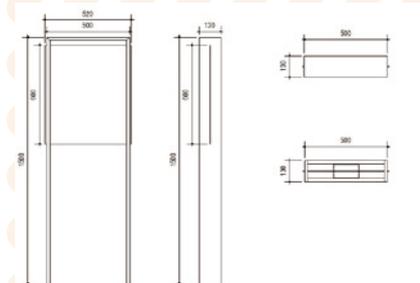
15



1/5



1/5



1/10

町並みにおけるあかりによる景観形成 ～会津三島町におけるあかりと物語サインの提案～

桑島 美穂

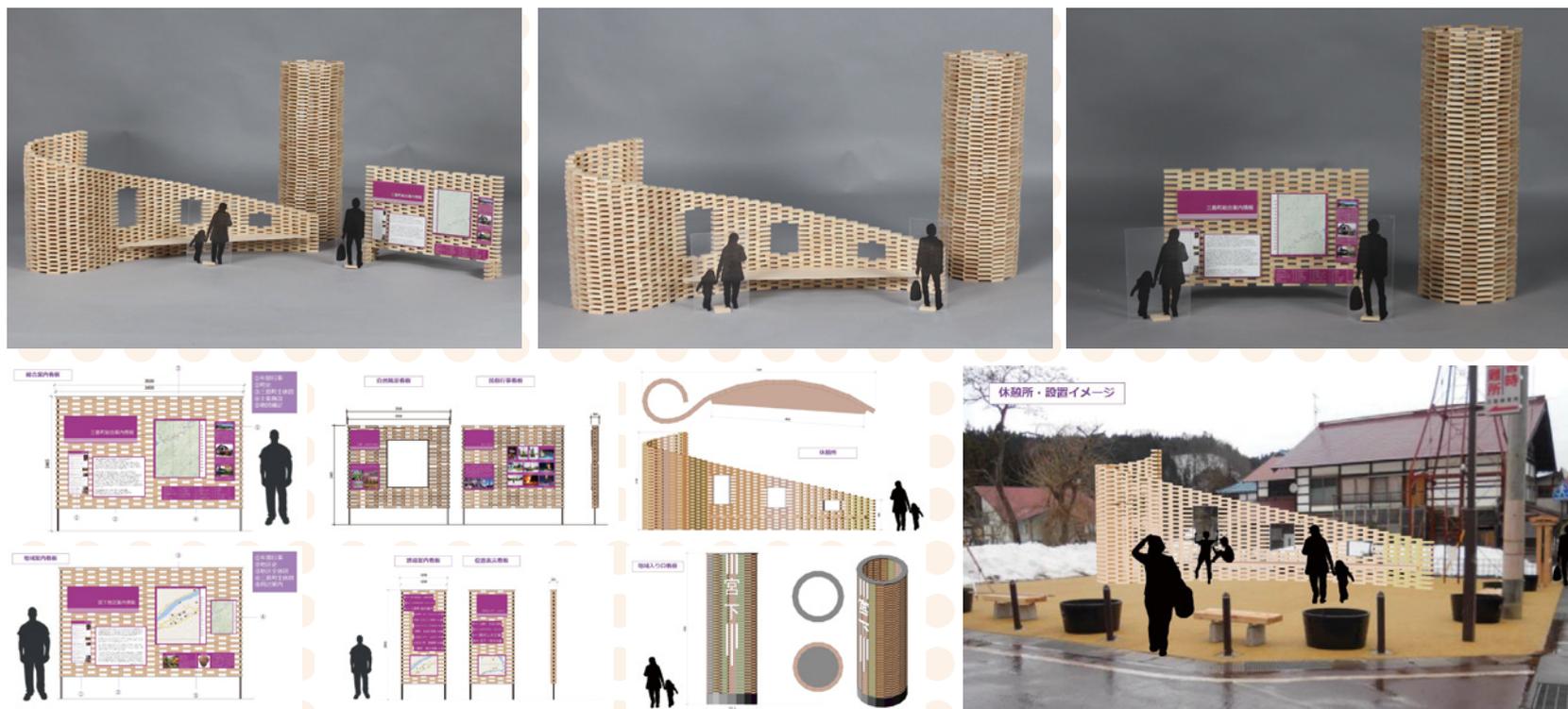
素材：木材・アクリル・転写シール・LED ライトなど

サイズ (mm)：600×420×130 520×400×130 1600×520×130

「日本で最も美しい村」連合に加盟している会津三島町で、あかりによるさらなる美しい景観をつくり出すため、現地調査、子供を対象としたものと大人を対象としたものの2つのワークショップ、三島町宮下地区では主に宮下大火についてのヒアリング調査を行った。調査を行ったことで、町民でも町の歴史や伝承について詳しく知らないということが分かった。また、宮下大火が起こらなければ、現在の宮下型住宅がある町並みは無かったのかも知れないと思った。あかりには、設置する宮下地区の歴史などを記し、町民に自分の地区についてさらに知ってもらえるような作りにした。



Interior



三島町「日本で最も美しい村」サインデザインプロジェクト - 三島町の地域振興につながる機能看板の提案 -

渡部 矩世

素材：檜材・アクリルボード・スチレンボード
サイズ (mm)：250×350×15 500×173×173 310×740×160

福島県の西部「奥会津」に位置する三島町は、「生活工芸」・「民俗行事」などが登録資源として認められ、「日本で最も美しい村」連合に加盟した。これをきっかけに、現在の三島町の看板所在地とその機能を分析、整理し、地域資源を活かす新たな三島町全体の誘導形態を構成する看板として、住民に地元の良い再認識を促すものをデザイン構成する。機能形態を幾つかに分けてデザインし、それぞれに特化した機能を持つとともに、三島町原風景として連想する桐下駄の輪積みと、カタクリ・桐の花をイメージする紫色をモチーフとして盛り込んだ看板・休憩所の提案を行った。

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

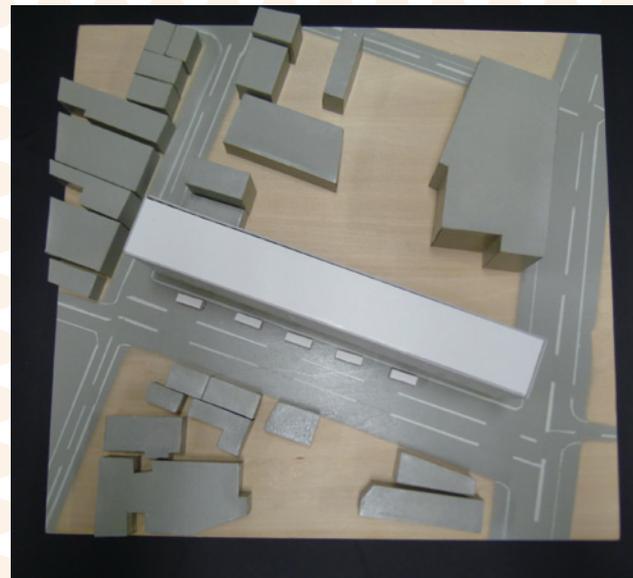
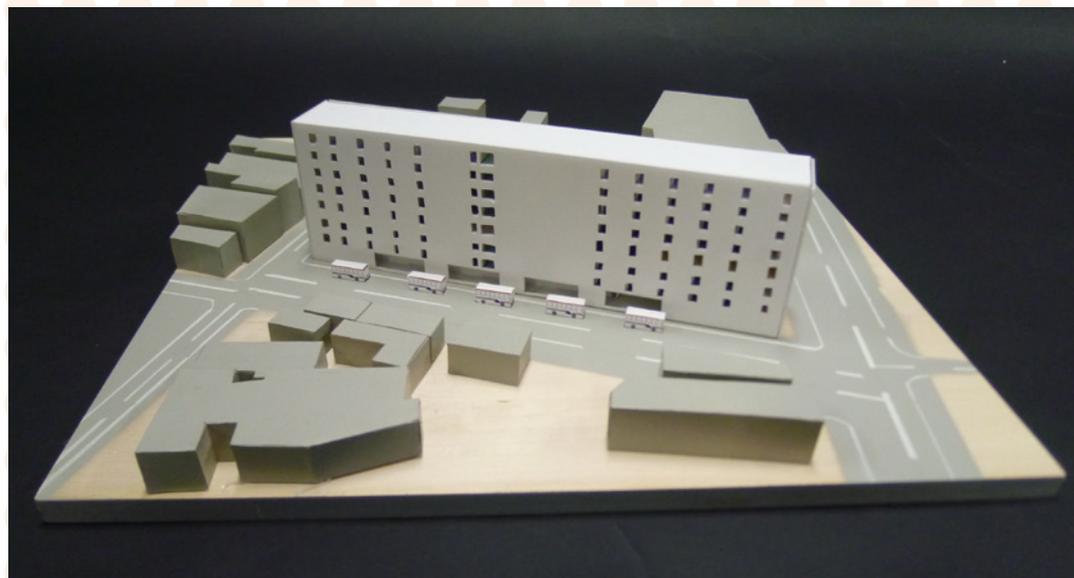
29

30

31



Interior



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

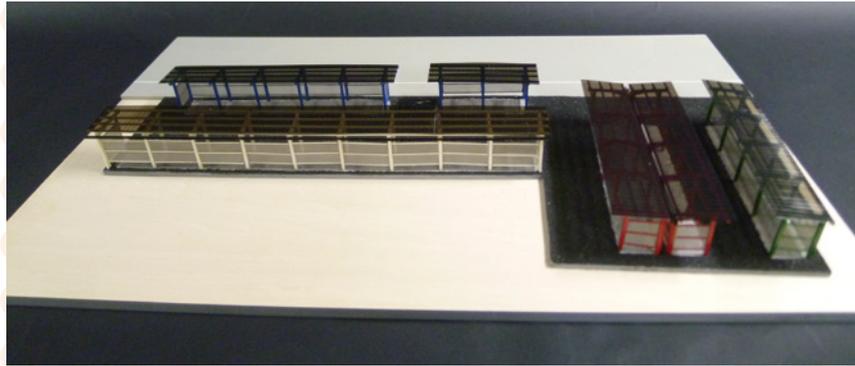
11

12

13

14

15 敬老の日



16

17

18

19

20

21

22

23 秋分の日

24

会津若松市における歩けるまちづくり

大石 晴加 大竹 岬 菊池 李奈 橋本 佑美 皆川 朱璃

- バスターミナル模型 素材：スチレンボード、木材、カラースプレー サイズ (mm)：353×375×20
- マップ 使用ツール：イラストレーター サイズ (mm)：841×594
- 駐輪場模型 素材：サンドパウダー、スチレンボード、プラ材、塩ビ材、木材、カラースプレー、金網 サイズ (mm)：800×500×80
- 街灯模型 素材：木材、アクリル板、LED電球、カラースプレー 使用ツール：ベクターワークス サイズ (mm)：180×176×900
- さくらら模型 素材：桐材、丸棒、バルサ、紙粘土 サイズ (mm)：140×100×35
- ぼくのまちづくり模型 素材：桐材、丸棒、バルサ サイズ (mm)：75×90×90
- 歩いてまわる 会津コンプリートマップ 使用ツール：ワード、エクセル、イラストレーター、フォトショップ サイズ (mm)：420×297
- ビューポイントのデータ 使用ツール：ワード、エクセル、イラストレーター、フォトショップ サイズ (mm)：297×210(ビューポイント)

会津若松市は、人口減少、少子高齢化、スプロール化が進行している。また、風評被害により、観光客も減少している。この問題を食い止めることは難しいので、現状を受け止め、市民にとって徒歩でも暮らしやすいまちづくりを目指すとともに、観光客にまちなかの散策を楽しんでもらえるようなまちづくりを目指した。そこで、現地調査、ヒアリング調査、事例調査、提案のプロセスを経て、バス交通ではデマンド交通システムの導入、自転車交通では自転車置き場の新提案、街灯では夜間交通の補助の足もとと灯の提案、空き店舗では中合跡地へのバスターミナルの提案、観光では教育旅行の支援ツールの提案など、5つの視点から提案した。

25

26

27

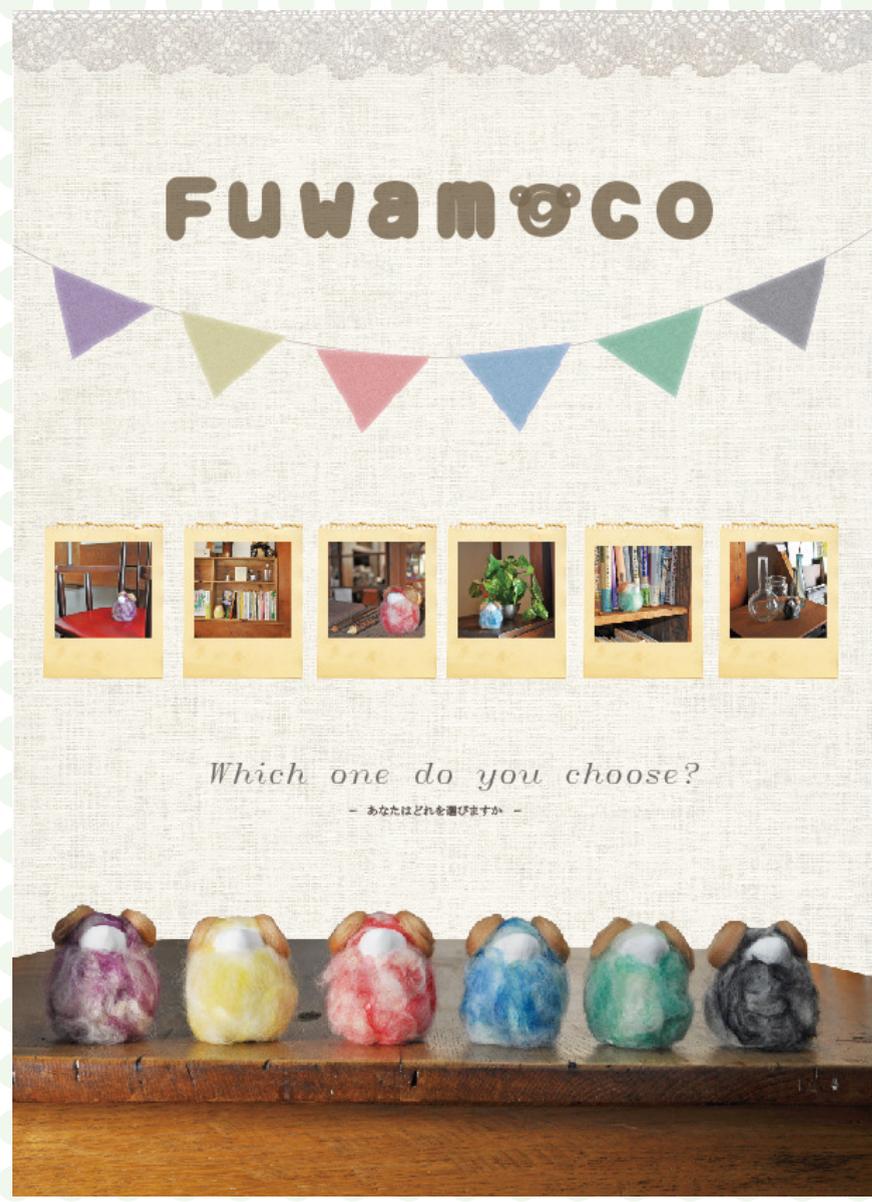
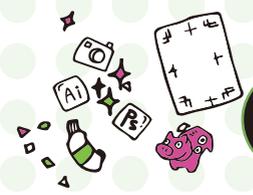
28

29

文化講演会
後期学科別ガイダンス
1年生進路ガイダンス

30

Graphic



10 October 2014

1 後期授業開始

2

3

4

5

6

7

8

9

10

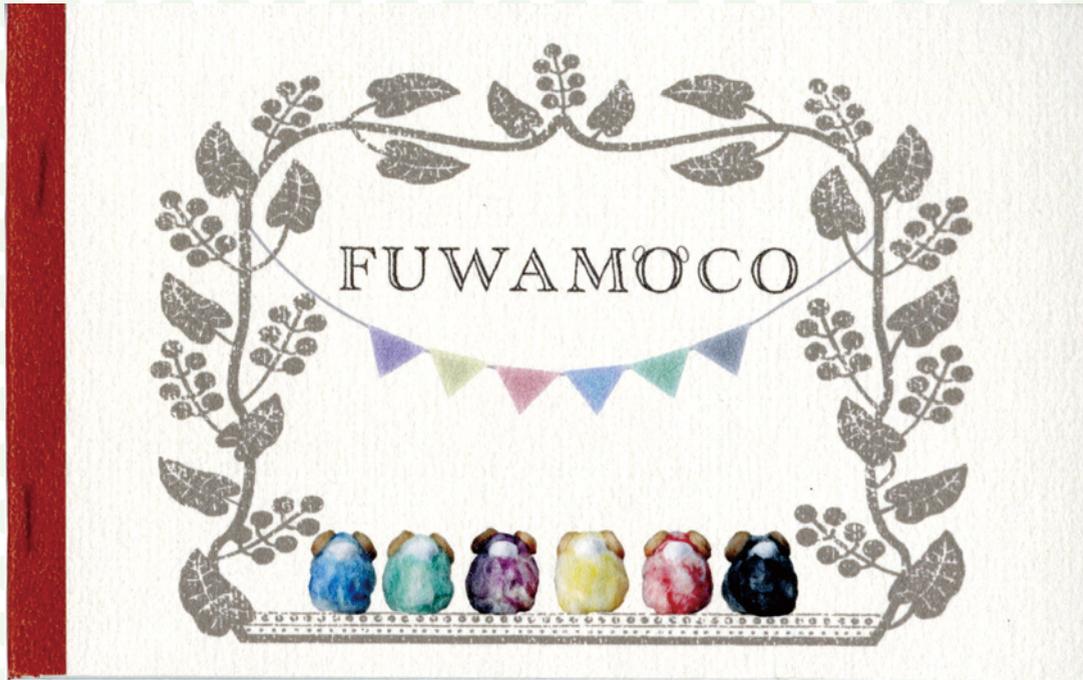
11

12

13 体育の日

14

15



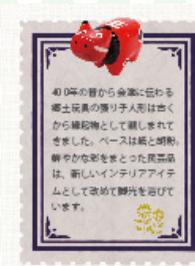
新しい張子の提案

菊田あき 近藤薫 深作花純

成果物：ふわもこ羊、ポスター、パンフレット、リーフレット・ポップ

私たちグラフィックゼミは野沢民芸品製作企業組合と共同で、古くからの伝統や固定観念に縛られることのない、2015年の干支張子である羊の張子のデザインを、商品化に向けて提案・制作しました。

このプロジェクトにより、ひとつひとつの郷土玩具に制作者の強い想いが込められていることを知り、人のあたたかみを感じることができ、この長く続く伝統工芸を色褪せることなく次の世代へ繋ぐため、新しい時代の要素も取り入れることの必要性を感じました。提案したツールを実際に商品化して頂くことによって、多くの福島県民の目に留まることと、会津の伝統の活性を願います。



野沢民芸品製作企業組合
福島県会津郡会津野沢上原下乙2704-2
TEL 0241-46-3219
FAX 0241-46-4335

info@nozawamibei.com

FUWAMOCO



16

17

18 紅翔祭

19 紅翔祭

20

21

22

23

24

25

26

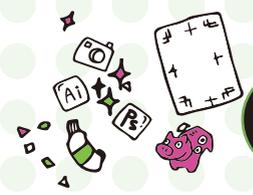
27

28

29

30 開学記念日

31



Graphic

1

2

3 文化の日

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15



Q あなたの朝食習慣は大丈夫かな？
いつもの「朝ごはん」からスタートしてね！

1～4の番号から選んでね！

「ふくしまのおいしい食」で元気になろう食育プロジェクト
開発：福島県・食育短期大学部

朝ごはんを食べよう！
～朝ごはんの役割～

のどまじこぼん
朝ごはんが体温を上げてからだを動かすのさあせよ。すっきり目覚めて活動開始！

やる気スイッチこぼん
朝ごはんを食べた後の朝の活動になるよ。勉強や仕事の効率UP！

活力こぼん
朝ごはんを食べるエネルギーの源にこそって元気に活動できるよ！

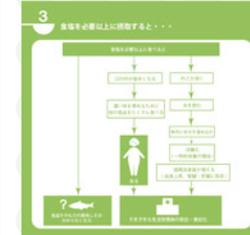
ヘルシーリズムこぼん
朝ごはんを食べる習慣が健康な生活リズムを作るよ。病気や怪我を予防して健康に生きるために大切だよ！

パワースタップしているかな？
朝ごはんをすくたくしてみよう

- ごはん、パン（主食）
- 卵、魚、鶏肉、肉のおかず（主菜）
- 野菜のおかず、汁物（副菜）

朝ごはんを食べよう！
朝ごはんを食べよう！
朝ごはんを食べよう！

START
GOAL!!



福島県食育推進ツールの提案 園部 里緒菜 宮森 杏菜 蓬田 奈美

成果物：朝食クリアファイル(リーフレット)、野菜カレンダー提案、運動スケジュール帳、減塩リーフレット・ポスター提案

福島県保健福祉部健康増進課は、「福島県が開発する「福島県統一啓発普及媒体」を、企業の広告媒体に活用していただくことにより、福島県の食育を推進する」事業を始めることになりました。そこで本学のグラフィックゼミが福島県民に対して食育の正しい情報提供ができるツールを制作していくことになり、ツールのテーマとしては「朝食」、「野菜」、「運動」、「減塩」の4つに絞り、実際の現場で使用されることを制作の前提として、様々な角度から食育の重要性を説いていくことにしました。

各ツールについては対象者を絞り、盛り込む情報をどのようにしたら読んでもらえるのかを大切に制作に臨むことができたと思います。提案したツールを企業に使っていただくことによって、多くの福島県民の目に留まることを願います。

16

17

18

19

20 推薦及び社会人入試

21

22

23 勤労感謝の日

24 振替休日

25

26

27

28

29

30



こどものうるしー会津漆器の伝統技法を用いた提案ー

小崎 真子

素材：木材、漆 技法：朱磨き、鉄錆塗り

サイズ(mm)：箱 W264×H90×D264 椀①φ100×H65 椀②φ90×H60 皿φ140×H32 手塩皿φ80×H42

漆に慣れ親んでもらうには、会津漆器の伝統を知ってもらうには、という点から子どもの頃から漆器に触れる機会を設けたほうが良いのではないかと考え、会津漆器の伝統技法を用いたお食い初め漆器を制作しました。

赤ちゃんの生後100日目の儀式であるお食い初めから、幼少期、大人になっても使用出来るようなデザインにしました。幼い頃から漆器に触れ、漆器の持つ良さを感じてほしいと思います。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15



Craft



柔らかい漆

清野 亜紀

素材：漆、綿、プラスチック

サイズ (mm) :
1 W250×D140×H270
2 W120×D120×H360
3 W230×D230×H200

漆とはとても面白く、そして美しい材料の一つである。しかし、今の時代、人々はこの漆という材料に自ら興味を示さない限り無縁であるといえる。

そこで、柔らかい表現を持った漆器をつくることによって誰でも自分から触れてみたいと思わせるような新しい漆製品を提案し、多くの人々に「漆」というものを感じ、触れ、そして知ってもらい、気兼ねなく接してもらえるようにしていきたい。

従来の漆製品にはない意外性を持たせたものを作り、見た目と触れたときの違いで漆の新たな触感を感じさせることが目的である。そこで、漆の特性をいかしながら「柔らかい」という視覚的触感を持たせ、人々が自分から触りたくなるような漆製品を研究した。

16

17

18

19

20

21

22

23 天皇誕生日

24

25

26 冬季休業 [12/26-1/4]

27

28

29

30

31



Craft

1 January
2015

1 元日

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12 成人の日

13

14

15



カラフルな漆手帳

橘里枝

素材：漆・色漆・麻布・和紙

技法：乾漆技法・漆絵

サイズ (mm)：200×120×40 180×130×40 180×130×20 180×130が2つ

私はゼミで漆を学んだことから、漆は赤と黒の2色だけでなく様々な色の顔料を使用することで多彩な表現が可能であるということを知り、それを沢山の人にも知ってもらいたいと思った。また、漆を日常生活のなかに溶け込ませることで漆への注目が集まるのではないかと考えた。そこから乾漆板を用いた普段持ち歩くことのできる漆手帳を制作した。漆という良いものをより長く使ってもらうため、システムタイプや中身が差し替え可能のものになっている。



目で見て肌で感じる会津漆器

十塚 ちはる

素材：漆、麻布、漆粘土

技法：乾漆、透かし彫り

サイズ (mm)：250×250×230

日用品として使われることの多い会津漆器を視覚的にも楽しめるようなデザインにすることで、板物には無い柔らかさを表現し、箱でありながらインテリアとしても活用できるのではないかと考えました。装飾は会津若松市の市の花であるタチアオイをモチーフに透かし彫りをし、縁に色漆で彩色しました。この作品を通して、漆器や会津を知らない方にも関心を持ってもらえることが出来れば幸いです。

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

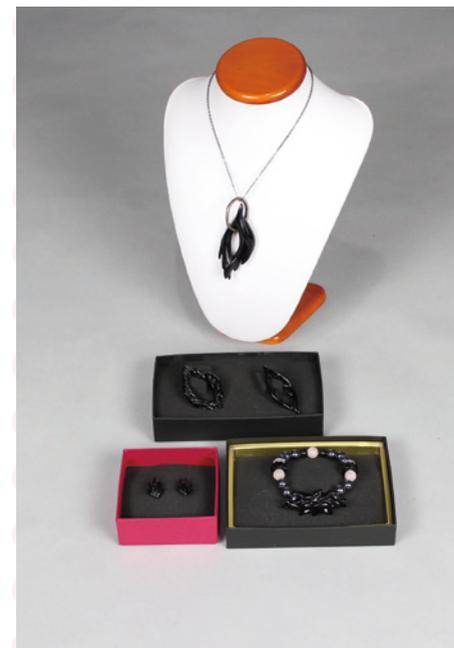
27

28

29

30 後定期試験 [1/30-2/5]

31



漆を用いた男性向け装身具

坂場 風太

素材：ウレタン樹脂、漆 技法：乾漆

サイズ(mm)：ネックレス「羽」(約)80×30 ネックレス「炎」(約)50×20 ネックレス「葉」(約)45×20
ブレスレット 直径 150 腕周り 200 ピアス 10×12

この装身具は業界の第一線で活躍し、自らのこだわりを持つ男性に向けて制作した装身具である。他とは違う、個性を持ちたいという男性に身に着けてもらいたいという思い、そして活躍する男性のイメージ「形」として表現した。また漆という素材を使用することにより、他の装身具との差別化を図ることにより、装身具というありふれた存在の中で輝く存在になった様に感じる。この装身具の存在が、漆という素材が広く理解、周知されるひとつのきっかけとなれば嬉しい。

1

2

3

4

5

6 外国人留学生入試

7

8

9

10

11 建国記念日

12 一般入試(1期)

13

14

15



Craft

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28



漆を用いたパッケージ

小島 むつみ

素材：和紙、漆、桐

サイズ (mm)： 箱 W70×H20×D45 W30×H60×D30 W120×H30×D120

袋 W170×H23×D85 W120×H165×D70

漆の伝統を多くの人に感じ・知ってもらいこれからも受け継いでいくことを目的とし、新たな分野に進出するためにパッケージに漆を用いてデザインしたもの。漆紙の実験や、それを用いた制作することで漆に幅広い可能性を感じていただければ幸いです。



Product



子どもの発想力発達のための学習ゲーム - 言の葉 -

石橋 晴菜

素材：杉材 紙

使用ソフト：Adobe Illustrator CS6 Adobe Photoshop CS6

「発想力」はプランの提案や問題解決に欠かせない力とされているが、その力はいつ頃どうやって身につくのだろうか。発想力を鍛える方法はいくつかの手段があるが、それが培われるのは特に9歳から10歳頃だという。そのために私は子どもたちの生活の中に少しでも多くの発想の機会を取り入れたいと考え、小学校中学年から高学年を対象とした学習ゲームを制作した。

この学習ゲームはみんなで一本の木を作り上げながらお話を紡いでいくもので、ゲームを通して楽しみながら子どもたちの発想力や想像力を鍛えることを目的としている。みんなの言葉が葉っぱに綴られ、一本の木として物語が生み出されていく、そんな想いから「言の葉」と名付けた。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10 一般入試 (II期)

11 春季休業 [3/11-3/31]

12

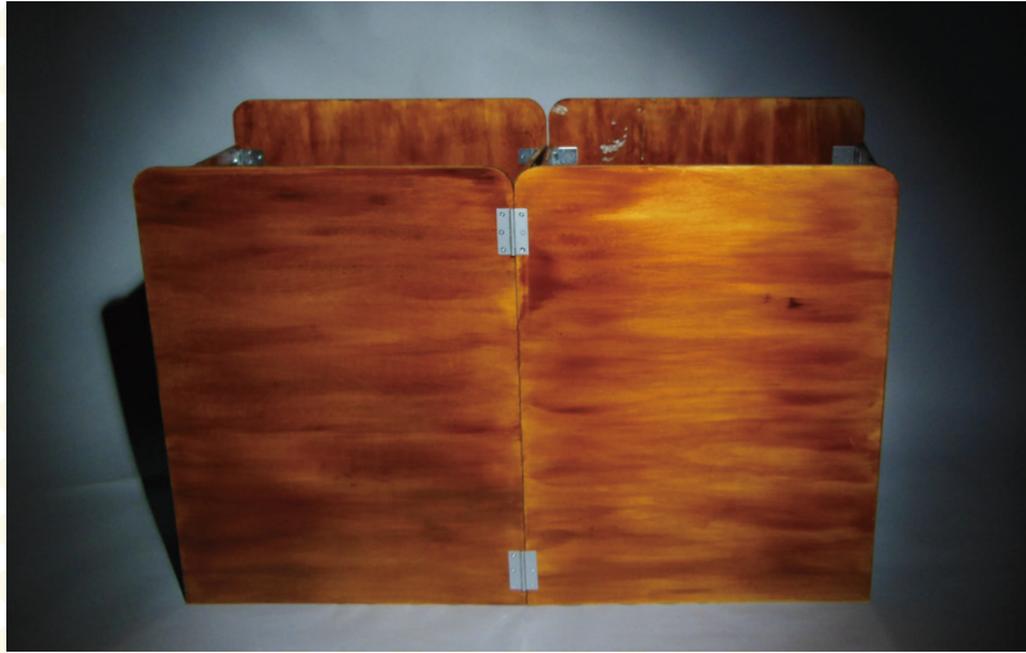
13

14

15



Product



景観になじむゴミステーション

小西 彩花

サイズ (mm) : 790×1200×425

観光地としてますます注目度も集まっている会津若松市で、観光地であるにも関わらずゴミステーションが景観に配慮されていないのではないかと感じます。燃やせるゴミの集積の形態は、地区によって様々です。ゴミステーションの場所を確保できないところでは、ゴミ袋にネットで覆うだけのところがあります。その他にも、歩道などにゴミ袋を置くだけという現状があります。また、資源ゴミ専用回収ネットは、分別のために色分けされています。その色が城下町である観光地などで目立つように感じます。そのような現状を改善したいと考え、景観になじむゴミステーションの制作を行いました。



16

17

18

19 学位記授与式

20

21 春分の日

22

23

24

25

26

27

28

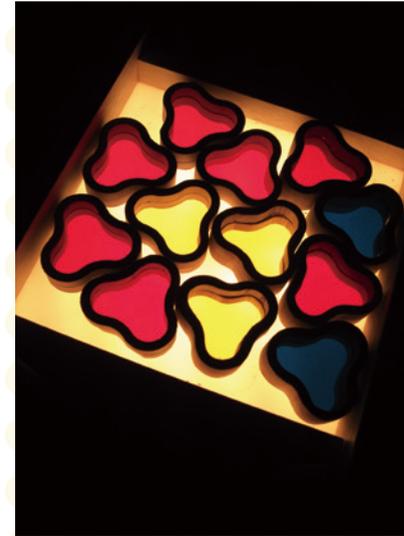
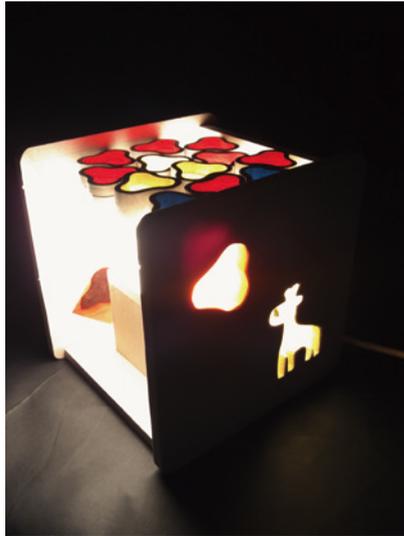
29

30

31



Product



色彩感覚を育てる玩具

佐藤 美帆

素材： 本体…フォルカタ集成材 塩化ビニールシート アクリル板(乳白色) ソケット・40W 電球
積み木…朴木 人工木材

「色」というものは何かを表現する際に欠かせないものであり、私たちの生活には常に「色」が存在しています。色と色の組み合わせや混ぜることによって生まれる色を予想し、表現に用いることができるようになったのは一体いつなのだろうか、と疑問に思い研究を始めました。研究を進めると、色彩を意識して使うのは4歳前後であるということ、造形遊びや描画活動といった普段の遊びの中で色彩に触れることで幼児は色彩感覚を育てていくということがわかりました。楽しい体験というものは子どもの記憶に残ります。色を意識し始める4歳前後の子どもが楽しく色彩に触れる機会を遊びによって増やしていくことが大切なのではないかと考え、今回この玩具を制作しました。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15



Product



子どものための地元知識を楽しく学べる玩具

田村 睦月

使用ツール：Adobe Photoshop CS6 Adobe Illustrator CS6

近年、地域の歴史や文化についての知識がうまく伝えられていない事を強く感じます。私自身そういう経験があった事もあり、今回このテーマで研究をすることにしました。子どもたちが自然と知識を身につけられることを目標とし、学習に楽しさを取り入れ、学習の義務感を払拭し、子どものもっと知りたい気持ちを広げられるものを目指してこの、会津五街道すごろくを製作しました。



16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29 昭和の日

30

Introduction

Interface インターフェイス【横尾ゼミ】



私たちインターフェイスゼミは、特殊な人が多いデザインの中でもさらにキャラの濃いメンバーが集まり横尾先生のご指導の下、web デザインを中心に学んでいます。Illustrator や Photoshop、Dreamweaver を使用して web サイトを制作したり Flash を使って動画等のデジタルコンテンツを制作したりする技術を身につけることができます。実習では、制作していく内に技術を培ってだけでなく、ユーザビリティ（使い勝手）やアクセシビリティ（例：高齢者にも対応した使いやすさなど）を考慮した web デザインの方法を自然と学ぶことができます。作業はコンピューターを使うばかりでなく、遠方に取材に行ったり実際にイベントを体験してからコンテンツを制作したりと人と関わることが多いゼミです。また、のびのびとした雰囲気自由度が高いゼミなので、web デザインだけに限らずデザインという分野を幅広く学ぶことができ、自分が好きなことを突き詰めていくことができるゼミでもあると思います。

Interior インテリア【柴崎ゼミ】



「渡辺さんか猫を選ぶなら猫だよね」

インテリア・柴崎ゼミはそんな柴崎先生のご指導の下日々猫よりも上を目指して活動を行っている。学んでいる内容はインテリア分野を初め、まちづくり、環境デザインなど多種多様、内容でんご盛りである。柴崎ゼミは基本的に個人研究を行っており、まず!! 自分が動かなければ研究が勝手に進んでくれることはない。したがって、柴崎ゼミに入ると 1. 打たれ強くなる 2. 行動力がつく・・・なんだか辛そう・・・いやいやそんなことはない(と思ったけどやっぱちげーわ)。模型作りは深夜まで及び、独り言や模型と会話をする人も現れる。しかし、現地調査や合宿などがあり、みんなで支えあって研究を進めている。辛いことも多々あったが、その分絆も深まり、充実した二年間になった。

——「ご清聴ありがとうございました」のスライドはいらない(柴)——

Interior インテリア【牧田ゼミ】



佑美は、ちょっとドジで泣き虫だけど、元気いっぱい短大2年の女の子。ある日、この会津短大で Mr. マキタと出会う。短大で建築を学ぶ佑美。そして、のちに卒研という使命を共に遂行する戦友、晴加、岬、李奈、朱璃の4人と出会う。短大2年の春、佑美達5人の目の前に、卒研は現れた。Mr. マキタに言われるままに「アイツワカマツ・パワー！メイクアップ!!」と叫ぶと、佑美はセーラーマキタに変身！あつという間に卒研を遂行する... 訳はなかった。佑美は選ばれた戦士で、仲間の戦士と共に卒研『会津若松市における歩けるまちづくり』を遂行する使命がある。市民、そして観光客の住みよいまちを目指すべく、5人はバス交通、自転車交通、空き地の利用、街灯、観光の5分野について研究をした。ヒアリング、調査、検討を重ね、5人は約1年間かけ、卒研という使命を果たした。しかし、まだ5人の戦いは始まったばかりだ。卒業しても、がんばれ牧田ゼミ！

Graphic グラフィック【高橋ゼミ】



私たちグラフィック分野は、常に見る人の気持ちになって考え、そして創造するビジュアルデザインの基本を大切にしながら、広告・出版・印刷に関連するデザインについて学んでいます。実習やゼミの授業では、ポスター、カレンダー、ポストカード、パッケージ、新聞広告などといったグラフィック作品や、絵本やタウン誌の編集制作などを実際に制作します。グラフィックゼミは差し入れやお菓子が大好き（恐らく先生の餌付け）！そして遠慮なく貰っておきながら、人の話を聞かずに個々の世界に意識を飛ばす傍若無人ぶりには先生も苦笑い。いつもごめん下さい。最後に頂いたかりんとうの味は忘れません。入学当初は中々打解けられず、早く帰りたいムード満点の不穏なゼミだったが、一緒に活動していく内にお互いの個性を尊重し協力し合う雰囲気の良い（頭がおかしい）ゼミになった。そんな6人の少女たちも卒業の時を向かえ、春にはそれぞれの道を歩いていく。月の光は愛のメッセージ。

Craft クラフト【井波ゼミ】



クラフトゼミとは、司令官井波純先生を筆頭とした漆をつかって世界の平和を守る集団である。いつもは皆、一生椀や箱、プレート、乾漆を作る生活をしているが、いざ漆界に危機が及ぶと自分のかぶれと戦いながらも出撃するのである。司令官の下出撃するメンバーは、赤つなぎ OZAKI、黒つなぎ KOZIMA、白つなぎ SEINO、緑つなぎ TACHIBANA、青つなぎ TOTSUKA、桃つなぎ BANBA の6名。司令官の井波先生は優しく、時に厳しく、時に餃子を焼き、時にケーキも作り、6人が制作に苦戦しているときは、的確なアドバイスをくれる頼もしい司令官である。司令官の隣には美しい副司令官吾子先生と天使のようなやさしさを持つ後庵野さんがみんなをサポートしてくれる。多くの先輩方のところにも見学という名の情報収集もしていたりし、打倒大首領 SOTSUKEN を目標として日夜活動している。日々ものづくりの楽しさと漆の美しさ（時々かぶれ）を糧とし今日もせっせと作業に勤しんでいるのだ。（とある漆芸作家の手記）

Product プロダクト【時野谷ゼミ】



プロダクトとは、テレビ、電気炊飯器、掃除機、冷蔵庫、電話機、洗濯機、ステレオなどの生活に密着した大量生産される工業製品のことで、皆さんの身の回りにもプロダクトが溢れています。私たちは時野谷先生のご指導の下、日々戦って…製品の在り方と考え「消費者に寄り添ったより良いデザイン」の研究を行っています。市場調査から問題提起をし、それらの問題点を改善するために知恵をしばってアイデアを展開させます。パソコンを使ってハイテク人間になったり、鋸やトンカチを使った手作業でアナログ人間になったりと、様々な分野の技術を身につけることができます。そして、製作後には作品の良さを伝えるためのプレゼンテーションが待っています（一番の難関です）春には新入生歓迎会、秋には芋煮会、そして2年生卒業前の追いコン…行事も盛り沢山です。普段のゼミでも紅茶とお菓子で休憩タイムをとります。大変なことも楽しいことも多いゼミです。私たちの代は1人ひとりの個性が混ざることなく、しかしそれぞれの方向に突っ走っていたので、時野谷先生にも、実習の小島先生にもご迷惑お掛けしました。そして関わ（てしまっ）た皆様、有難うございました！